

2023年静岡大学人文社会科学部

公務員試験「小論文」対策 (第1講 ULTRA®とは)

国家資格キャリアコンサルタント
ULTRA® Master Trainer

クロイワ 正一

1

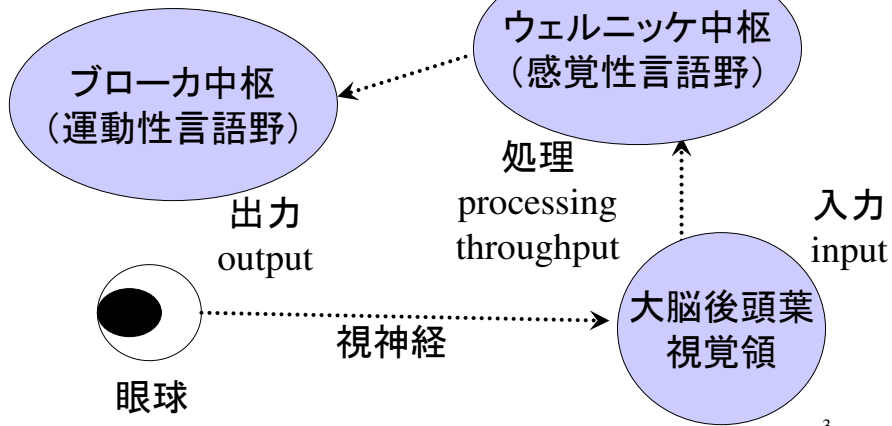
クロイワ 正一 自己紹介

- 群馬県・草津温泉出身(温泉コンシェルジュ®などの資格保有)
- 大学・大学院受験にて小論文を課す大学にすべて合格
 - 一橋大学社会学部、慶應義塾大学文学部
 - 社会心理学(コミュニケーション論)を専攻
 - 一橋大学大学院商学研究科経営学修士コース
- 公務員研修に多数登壇(中央官庁、地方自治体)
 - 厚生労働省、法務省、東京都、岩手県、栃木県、富山県、岡山県、東京都特別区(荒川区、港区、千代田区、中央区など)、千葉県流山市ほか
- 大学・大学院入試・公務員試験・採用試験小論文指導
 - 著書・講演・講義
 - 『クロイワの楽勝！小論文』(KKロングセラーズ)
 - 『志望理由書の模範的書き方』『面接試験での模範的答え方』(ライオン社)
 - 『ココでかせぐ 電光石火 AO・推薦入試』(ブックマン社)ほか多数
 - Z会ほかにて大学入試小論文を指導、カリキュラム作成
 - 大学での小論文・レポート・エントリーシート指導
 - 法科大学院入試小論文DVD指導(LEC東京リーガルマインド)ほか

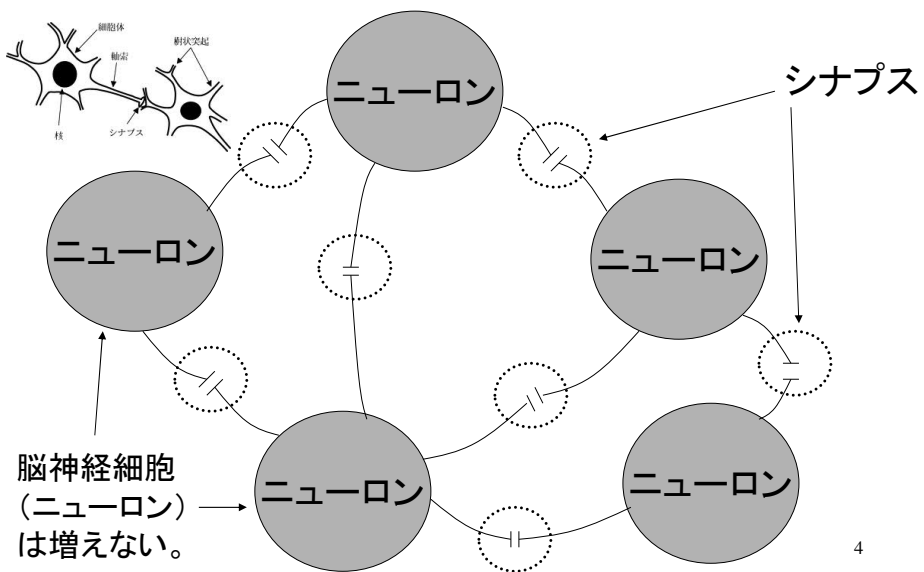
2

「聞く・読む」脳と「話す・書く」脳

↓ココを鍛えましょう

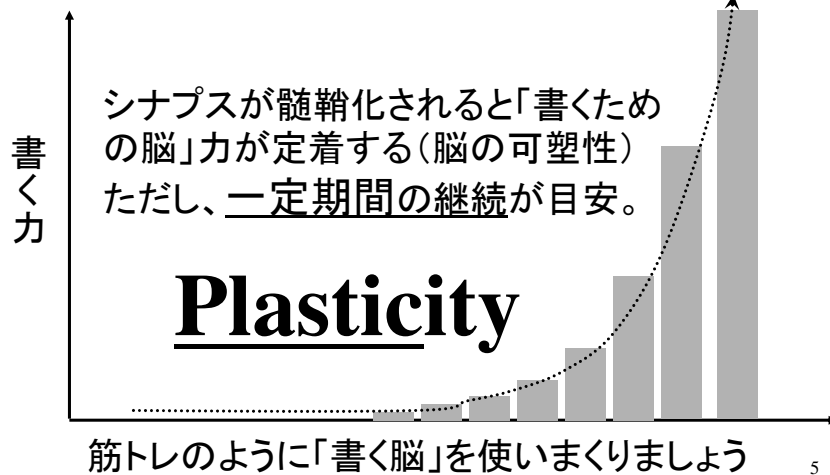


脳神経ネットワーク



「書く」ことで「書く脳」を鍛える

- ・ 継続的な訓練で「脳は著しく進化する」



クロイワ正一のエピソード

- ・ 病弱な小学生時代
 - 「本を読め」の指示に「国語辞典を読む」習慣→アウトプット
 - ・ 小学6年時に班ノートを率先して執筆
 - 掃除をサボりたいばかりに1晩で20ページ執筆
 - ・ 中学2～3年生時には感想文で表彰される
 - 旺文社の読書感想文コンクールにて金賞(しかも短編)
 - ・ 1997年に3ヶ月かけて初出版
 - デビュー作『クロイワの楽勝！小論文』
 - ・ 2006年には月6本の連載
 - 『隔月刊 主任&中堅』『月刊 ナースセミナー』『月刊 総務』『月刊 商工会』『月刊 商エジャーナル』『月刊 ビジネスアスキー』
 - ・ 2012年には10日で集中執筆
 - 『看護業務「考え方」「話し方」「書き方」100のコツ』
- 6

実際の試験問題の「問い」とは？

【例1】（国家公務員一般）

近年、我が国では生活保護受給者数（被保護人員）が急増し、平成22年（2010年）には195万2,063人となった。生活保護世帯（被保護世帯）に支給される生活保護給付費も、平成22年度で約3.3兆円となり、国や地方公共団体の財政にとって大きな負担となっている。

このような状況に関して、図①、②を参考にしながら、以下の問いに答えなさい。（一般会計の「歳入」「歳出」を表すグラフは省略）

[1] 生活保護制度については、憲法が保障する健康で文化的な最低限度の生活を守るためのセーフティネット（安全網）であり、国民に与えられた当然の権利であるとする意見がある一方、生活保護制度への過度の依存は、かえって個人の自立を妨げ、貧困や経済的格差の固定化につながりかねないという意見もある。この点に関するあなたの考えを簡潔に述べなさい。

[2] 近年、生活保護受給者数が急増している要因として考えられるものを挙げた上で、生活保護制度を効果的、効率的なものとするために有効と考えられる行政の施策について述べなさい。なお、雇用・年金など他の社会保障制度との関連や、国や地方公共団体の財政、現行の生活保護制度の問題点等に留意すること。

公務員試験小論文の実際(つづき)

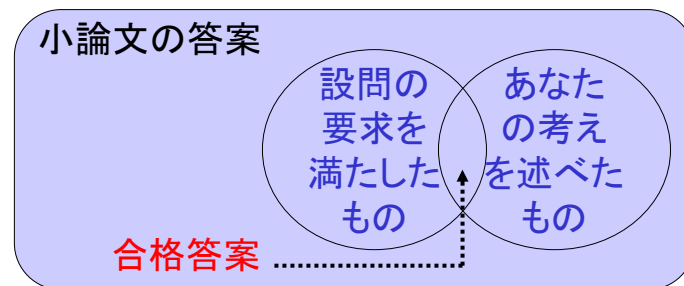
【例2】（静岡県職員）

※1題選択(90分・1,150字)

- ・東海地震、新型インフルエンザ、食品汚染事故など、県民の安全安心を脅かす事態について、危機管理という観点から、県民が県行政に期待していることを踏まえたうえで、県行政ができることを論じなさい。
- ・学力の低下などを理由に、「ゆとり教育」の見直しが議論されている。「ゆとり教育」の意義、課題、今後の教育のあり方について、あなた自身の経験を交えながら論じなさい。

公務員試験小論文の特徴

- 設問に対して答えるもの
 - 設問の要求を満たさないものは不合格答案
- 「あなたの考え」(論)を述べるもの
 - 「あなたの考え」らしくないものは不合格答案



ULTRA®の手順で解く

- 理解 (Understand)
 - 設問の要求などを徹底的に理解する
- 論理 (Logic)
 - 素材(理)を探り考え(論)をつくる
- 整理 (Trimming)
 - 読みやすい構成へと整理する
- 表現 (Action)
 - 指定字数まで膨らませ正しく表現する₁₀

例題で考えてみよう!

【例題】

学力の低下などを理由に、「ゆとり教育」の見直しが議論されている。「ゆとり教育」の意義、課題、今後の教育のあり方について、あなた自身の経験を交えながら論じなさい(1,000字以内)。

11

小論文を解く手順(理解)

Understand

- 出題意図を事前に理解する
「小論文試験でみる能力」を事前に理解しておく
- 設問を分析的に理解する
 1. 論点は「ゆとり教育の意義、課題、今後の教育のあり方」。
 2. 自分自身の経験を交える必要がある。
 3. 「論じる(論を述べる)」ことを要求されている。
- 資料(文章や図表)を構造的に理解する

12

ゆとり教育

- 詰め込み教育による落ちこぼれと剥落学力問題の反省から、大幅な学習量の精選と思い切った授業時間の削減が行われ、1980年度に「ゆとりと充実」を掲げて教育方針を掲げた学習指導要領、1992年度に「新学力観」を掲げた学習指導要領、そして、2002年度に「生きる力」を掲げた学習指導要領が施行された。1980年から全面実施された学習指導要領の改訂では大幅な学習量の精選と思い切った授業時間の削減が行われた。しかし学力低下の不安から、小学校は2011年度、中学校では2012年度、高等学校では2013年度から学年進行で学習指導要領の再改定が実施された。この改定後の教育はマスコミから脱ゆとり教育と呼ばれている。

13

Logic

小論文を解く手順(論理)

- **論理**の過程とは
 - 論(あなたの考え、主張)の基となる理(理由、根拠)を探る工程
- 論が導かれる2つの過程
 - 体験や観察など「具体的事実」が理由となって論が芽生える……【 **帰納法** 】
 - 社会の常識や法則など「一般的前提」が理由となって論が芽生える……【 **演繹法** 】

14

【論理づくり】のポイント(帰納法)

- 帰納法で考える

- 体験や観察の想起

- ・ 自分自身の教育経験の振り返り（「ゆとり世代」なのか「脱ゆとり世代」なのか）。

- 具体的事実を一般化(概念化、抽象化、普遍化など)する

- ・ 自分自身の教育経験が持つ意義、他者との相違、比較。

15

Logic(論理づくり)

- 具体的事実(帰納法)や一般的傾向(演繹法)を想起する

- (1)帰納法による発想(例)

- ・ 「ゆとり教育」問題の具体的事実(自分自身の経験)の想起:

- 「ゆとり教育時代の小中学校の教科書と比べると明らかに自分が小中学生のときの教科書の方が厚い。しかし、教科書は薄いものの、受験勉強のための副教材などは決して薄くはなかったそうなので、実質的に「ゆとり教育」が児童・生徒の学習の負担減になっていたかどうかはわからない。総合的学習の時間などで、職業人講話などを聴くことは、将来の展望を描くためのよい機会になった。」

- ⇒一般化

- 知育教育に関しては、ゆとり教育に意義があったかどうかは不透明だが、徳育教育やキャリア教育には確かな効果があった。

16

帰納法は「あるある」探し

- 「あるある」探しとは
 - ……には、こんな傾向がある。
 - ……には、こんな共通点がある。
- 以下のテーマについて考えてください。
 - 静岡県あるある。
 - 静大生あるある。
 - 人文社会科学部あるある。

17

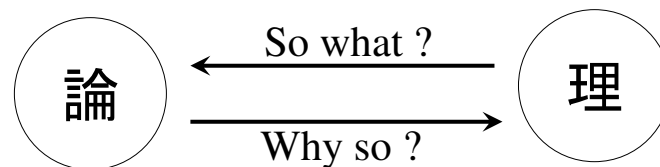
帰納法は「あるある」探し

- 「あるある」探しとは
 - ……には、こんな傾向がある。
 - ……には、こんな共通点がある。
- 以下のテーマについて考えてください。
 - ○○都道府県あるある。
 - ◎大生あるある。
 - ●●学部あるある。

18

So what ? と Why so ?

- 具体性、メッセージ性を持った論を導くには、“So what ?”(だから、なに?)と問いかけが重要。
- さらに、論理の強固さを検証する際に、一度出した仮説から“Why so ?”(なぜ、そうなの?)と遡ることも重要。



19

2023年静岡大学人文社会科学部

公務員試験「小論文」講義
(第2講 ULTRA®とは②)

国家資格キャリアコンサルタント

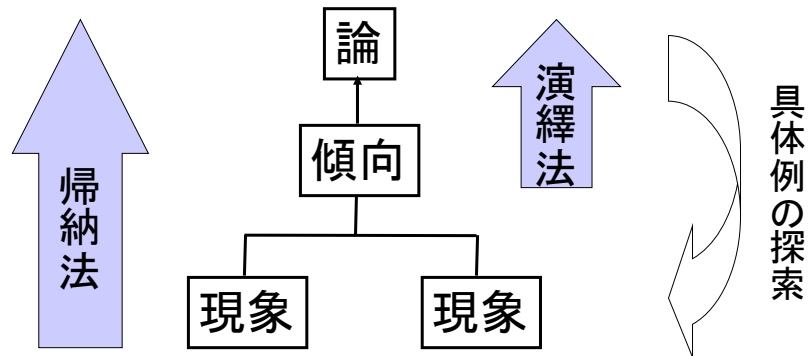
ULTRA® Master Trainer

クロイワ 正一

20

「帰納法」と「演繹法」の関係

- 「帰納法」によって積み重ねられた一般的傾向（法則・常識）を応用するのが「演繹法」



【論理づくり】のポイント(演繹法)

- **演繹法**で考える
 - 社会の**常識**や**法則**の想起
 - 「そもそも教育とはどのようなものであるべきか」といった大前提に当てはめて「ゆとり教育論」について考える。
 - **一般的前提(常識や法則)**をテーマにあてはめる
 - 「ゆとり教育には……な意義と……な課題がある」。

※ **演繹法**は「**三段論法**」とも言われる

22

Logic (論理づくり)

- 具体的事実(帰納法)や一般的傾向(演繹法)を想起する

(2)演繹法による発想

- 「ゆとり教育」問題に応用できそうな一般的傾向の想起:
(例) 制度疲労論:社会制度は社会の秩序を守ったり、維持したりするためにつくられるが、社会そのものが変わってしまうと制度が機能しなくなることがある)

⇒具体化 「現代の日本社会」(IT化⇒AI、グローバル化、少子・高齢化など)での「ゆとり教育(制度)」の意義とは
⇒プログラミング教育、英語と異文化理解、生涯学習など

23

演繹法は「例えば」探し

- 「例えば」探しとは
 - 法則、傾向を「例えば、自分の場合」などと当てはめてみます。
 - 法則、傾向を「例えば、本学・本学部の場合」などと当てはめてみます。
- 下記の事例について考えてみてください。
 - 「5つの力」について、静岡大学または人文社会科学部について、あてはめてみる。

24

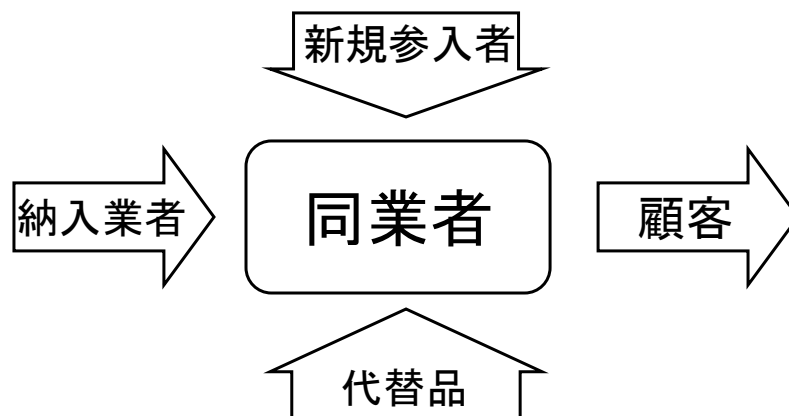
演繹法は「例えば」探し

- 「例えば」探しとは
 - 法則、傾向を「例えば、自分の場合」などと当てはめてみます。
 - 法則、傾向を「例えば、本学・本学部の場合」などと当てはめてみます。
- 下記の事例について考えてみてください。
 - 「5つの力」について、ご自身の大学またはご自身の学部について、あてはめてみる。

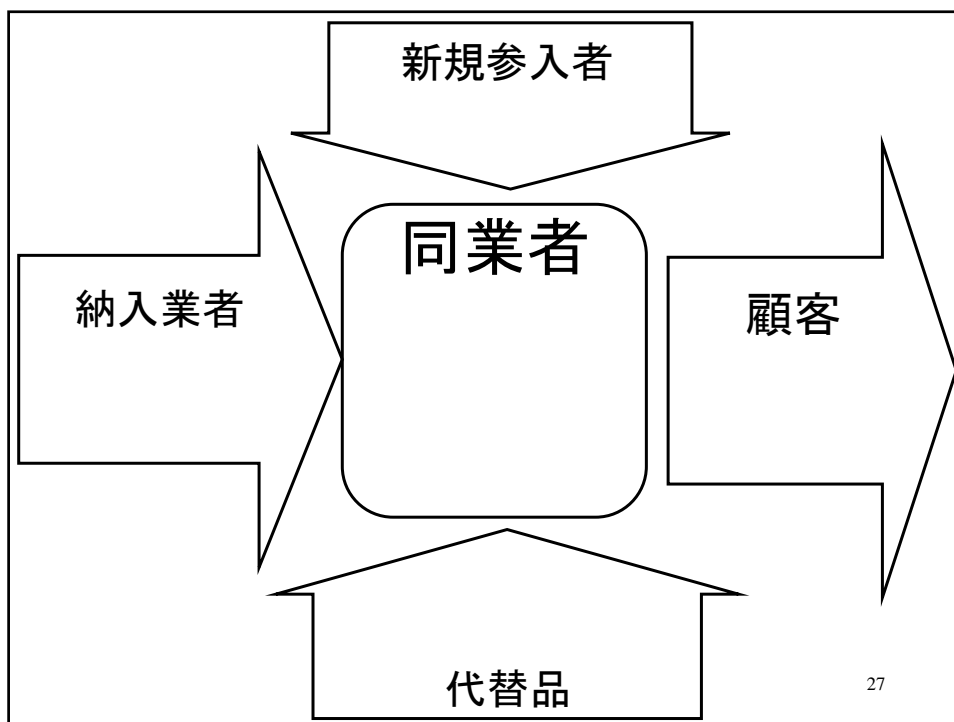
25

5つの力(競争優位の戦略)

- Five Forces Model (by マイケル・ポーター)



26



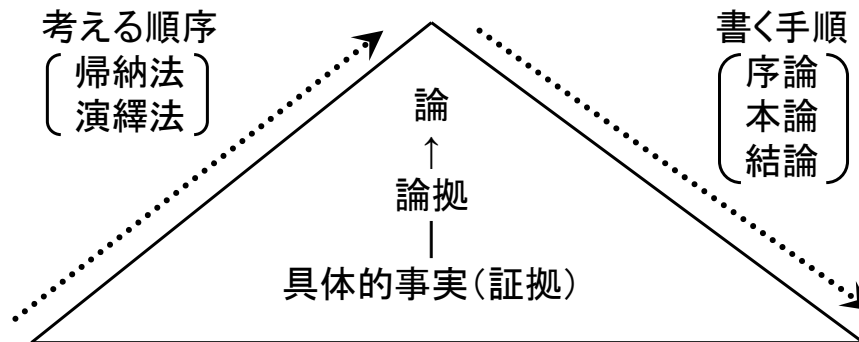
TRimming 小論文を解く手順(整理)

- 論理づくりの過程を整理する
 - 盛り込むべき要素の取捨選択
 - 論点: テーマ(〇〇について考えたい。〇〇とは……)
(論の焦点)
 - 論 : 意見、主張(私は……考える)
 - 論拠: 理由・根拠(そう考える理由は……)
(論の根拠)
 - 並べる順序(構成)を整える
 - 序論 : (導入+) 論点 + 論
 - 本論 : 論拠 + 具体例
 - 結論 : 論の確認

28

レポート執筆は「山登り」

- 考えるのは「登山」、書くのは「下山」
(ピラミッド構造)



29

意見文に向かない起承転結

- 起句 ← 余計な「前置き」は不要
 - 話題の起こし
- 承句
 - 起句を受け発展させる
- 転句 ← 論理性を逸脱
 - まるで違う話を持ち出す(話題転換)
- 結句 ← 「結論は初めに」原則に違反
 - 結び

頼山陽の「糸屋の娘」

- 大坂本町糸屋の娘(起句)
- 姉は十六、妹は十四(承句)
- 諸国大名は弓矢で殺す(転句)
- 糸屋の娘は眼で殺す(結句)

(参照) Five Paragraph Essay

- Introduction(序論)
 - Thesis Statement 論の提示
- Main Body(本論)
 - Example 1 thesisの裏づけとなる根拠
 - Example 2 thesisの裏づけとなる根拠
 - Example 3 thesisの裏づけとなる根拠
- Conclusion(結論)
 - Summary 全体のまとめ(論の確認)

Trimming(読みやすい構成への整理)

• 序論

・論点:カリキュラムの軽減や総合的学習の時間の導入など、「ゆとり教育」にはどのような意義、課題があるだろうか。そして、これからの教育施策はどうあるべきか。

・論:ゆとり教育には、知育偏重を解き、変化する社会構造への対応を促すという意義があったが、「受験」など進学構造に変化がもたらされなかったため、学校外の子どもの負担が増えたという課題が残った。これからの教育は多様な社会構造にキャッチアップできる子どもを育成することが使命。

33

Trimming(読みやすい構成への整理)

• 本論

・論拠:高度成長、低成長期を経て、日本社会は成熟期を迎えている。そうした社会構造の変化の中でキャリア形成のパターンも大きく変化した。とくに雇用の収縮が、子どもの将来にとって艱難辛苦をもたらす問題として立ちはだかっている。それには、その社会構造に適応できる人材育成システムの構築が急務である。とくにITの進歩やグローバル化により多様化している現代日本の労働市場への適応は必須課題である。

・具体例:工場のラインや事務職として働く人員の需要減。外国人留学生を積極的に採用する日系企業(上場企業のグローバル採用など)。

34

Trimming(読みやすい構成への整理)

• 結論

・論の確認:

やはり、「多様化を促す」という点
で、実質的なゆとり教育を施行する意義は
あるので、今後の教育の指針として実現し
ていきたい。

・方向性:

行政の人材になれた暁には、民間
との交流も活性化し、子どもの多様なキャ
リア形成を支援していきたい。

35

2023年静岡大学人文社会科学部

公務員試験「小論文」講義
(第3講 ULTRA®とは③)

国家資格キャリアコンサルタント

ULTRA® Master Trainer

クロイワ 正一

36

小論文を解く手順 (表現) Action

- **整理**の段階でつくった構成どおりに書く
 - 構成(序論・本論・結論)の確認
 - 「**骨組み**」に「**肉付け**」してふくらませる
- **的確な日本語表現・表記**で書く
 - 原稿用紙の使い方
 - 正しい語彙、文法知識の反映

37

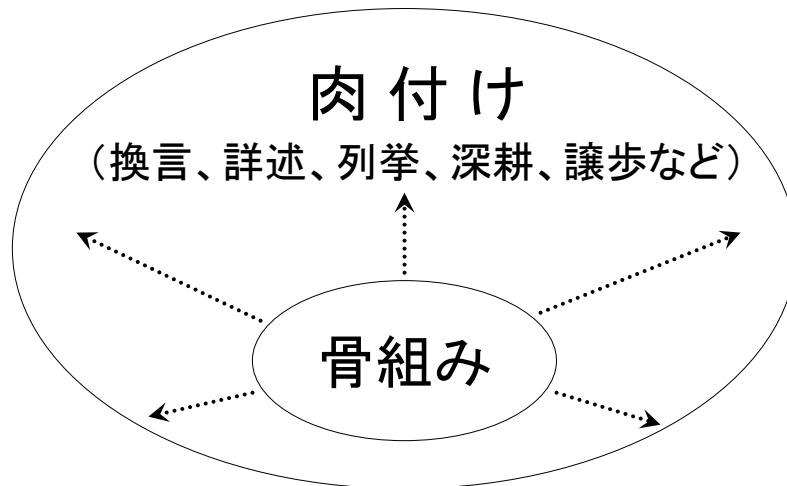
段落を書くルール & スキル

- 1段落 (paragraph) 1メッセージ (message) の原則
 - 主文 (トピック・センテンス, topic sentence)
 - 補足説明文 (サポーティング・ディテイルズ, supporting details)
 - 言い換え、詳述、具体化、理由深耕、譲歩などによる補足
 - つまり・すなわち、なるほど～だが、なぜなら、例えば……

段落
Paragraph

トピック・センテンス
Topic sentence
+
サポーティング・ディテイルズ
Supporting details …… 38

内容をふくらませるテクニック



39

肉付けのテクニック

1. **言い換え(換言)**:「すなわち」「つまり」「言い換えると」などを用いて、別の表現に言い換える方法。
2. **詳しい説明(詳述)**: 具体例を述べたりするとき、5W2H(when, where, why, what, who(m), how, how many (much))などをより詳しく述べる方法。
3. **複数の例をあげる(列挙)**: 複数の具体例をあげ、具体的かつ多角的に説明する方法。
4. **掘り下げ(深耕)**: 一度説明したことを、「なぜか」と自問し、さらに掘り下げる方法。
5. **反論を想定し覆す(譲歩)**: あえて想定される反論を挙げ、それを覆す方法。

40

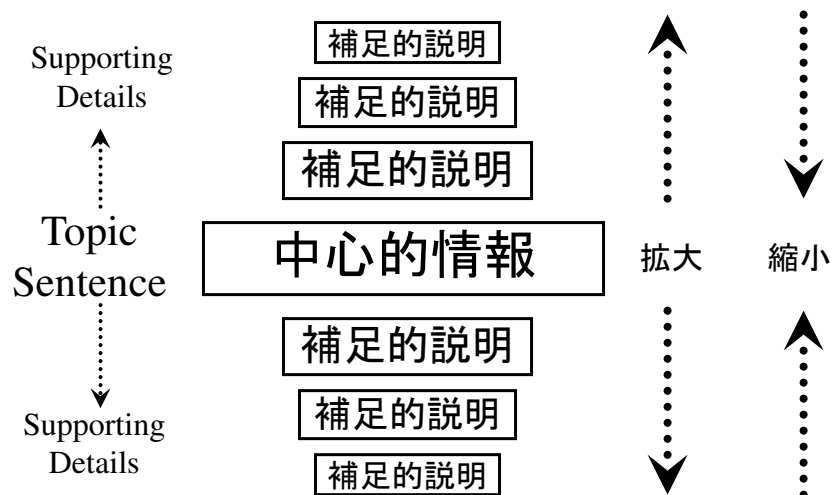
文章を膨らませる(例)

1. 換言：誰かに認められるという仕事をしたかった→誰かに認められる、つまり、他者によって存在価値が証明される仕事に携わりたかったのだ
2. 詳述：祖母は若いころ、子育てにおいて、さまざまな労苦を感じたという→祖母は子育てから解放された30代の後半から、さまざまな.....
3. 列挙：患者の反応は実に多様である。例えば、一方で手術前にはかなり緊張し、悲観的にさえなっているのに術後は明るく治療に専念する人もいる。他方で術前はかなり楽観的なのに、手術後は予想外の痛みに悲嘆する患者もいる。
4. 深耕：公務員という仕事は、他者支援である。他者を支援する仕事は、大きなやりがいを伴う。なぜか、それは他者が自分を頼りにし、それによって自己の存在価値が証明されるからだ.....
5. 譲歩：年齢に関わりなく、さまざまな社会的役割を演じられる。なるほど、高齢者になれば体力もおとろえるだろう。しかし、寝たきりにならないためにも、動ける範囲で動くことは大切だ 41

文章を削る(例)

1. 誰かに認められる仕事（つまり、他者によって存在価値が証明される）仕事に携わりたかったのだ
2. 祖母は、30代後半（子育てから解放されれ）から、子育てにおいて、さまざまな労苦を感じたという
3. 列挙：患者の反応は実に多様である。（例えば、一方で手術前にはかなり緊張し、悲観的にさえなっているのに術後は明るく治療に専念する人もいる。他方で術前はかなり楽観的なのに、手術後は予想外の痛みに悲嘆する患者もいる。）
4. 公務員という仕事は、他者支援である。他者を支援する仕事は大きなやりがいを伴う。（なぜか、それは他者が自分を頼りにし、それによって自己の存在価値が証明されるからだ）
5. 年齢に関わりなく、さまざまな社会的役割を演じられる。（なるほど、高齢者になれば体力もおとろえるだろう。しかし、寝たきりにならないためにも、動ける範囲で動くことは大切だ。）

文、段落、文章の拡大、縮小



43

文の長さ

- ・ ひと続きの文は歯切れよく短めに
 - 1文が長すぎると、次の2点でわかりにくさを招く。
 - ・ 主語-述語の関係をあいまいにする
 - ・ 修飾語-被修飾語の関係をあいまいにする

【悪い例】

「資料を見ると、高齢社会は、今後ますます医療技術が進歩し、平均寿命が伸びること、女性の社会進出による晩婚化、非婚化、出産費用や教育費用の高額化にともなう少子化などが進むなかで、人口の比率が相対的に高齢者層に集中してきている」

※極端な例ですが、まず、「高齢社会は」(主語)にあたる述語が見あたりません。次に、「資料を見ると」(修飾語)は、どこにかかっていくのか、かかるべき被修飾語を捉えにくいのです。このような例は、文が長いことによってしばしば生じています。⁴⁴

文の長さは歯切れよく短めに!

- ・ 短く切って接続詞でつなぐ
 - 文章は「.....し、.....して、.....たり、」などと連用中止法や接続助詞を用いてダラダラつなげず、読点を打つ前に言い切りましょう。そして、接続詞で新しい文をつなげます。

【修正例】

「資料を見ると、高齢社会は、今後ますます進むことがわかる。その原因は、次のとおり3つ考えられる。第1に、医療技術が進歩し、平均寿命が伸びていること。第2に、女性の社会進出による晩婚化、非婚化が進んでいること。第3に、出産費用や教育費用の高額化により、少子化が進んでいること。こうした3点のような原因から、高齢者層の人口が相対的に増してきているのだ」

45

呼応表現(係り結び)

- ・ 呼応の副詞(係り)には対応表現(結び)を
 - 最近、呼応表現(呼応の副詞とその結び)の誤用が目立ちます。「係り」に対して「結び」を出さないケースが多いのです。「ぜんぜん」や「まったく」は、本来打ち消し(否定)を強調する言葉ですが、肯定を強調するときに平気で使っていることがあります。次のような表現は、誤りですから注意しましょう。

「こうした経験が、まったく(ぜんぜん)役立つのだ」

「そのとき私はまるで(あたかも)赤ちゃんだった」

「もし私が空を飛べたとき、さぞかし楽しい」

「よもや彼女が同じようなミスを犯すことはない」 46

回りくどい表現を避ける

- 二重否定(打消し語を重ねることによる協調)
 - そこに問題がないことはない。
⇒そこには(厳然と)問題がある。
 - 先輩の指示が正しくないわけではない。
⇒先輩の指示は(至極)正しい。
- 反語(反対の意味を疑問文で示す強調)
 - そのような問題を放置してよいものか。
⇒そのような問題を(決して)放置してはいけない。
 - 自分がモデルを示す必要があるのではないか。
⇒自分が(しっかりと)モデルを示す必要がある。⁴⁷

Action(膨らませながら表現する)

「ゆとり教育」の導入により、学習カリキュラムの軽減や総合的学習の時間の導入など、公教育の現場に新たな試みが導入された(導入)。では、こうした施策にはどのような意義、そして課題があるのだろうか。さらに、これからの教育施策はどうあるべきなのか(論点)。結論から言えば、ゆとり教育には、知育偏重を解き、「将来の夢」を抱ききっかけづくり、すなわち中長期的なキャリア展望を促すといった意義があった。しかし、受験制度や就職活動など、キャリア形成の構造に抜本的な変化がもたらされなかったので、学校外の児童・生徒の負担が増えるという課題が残った。これからの教育には、子どもが多様に変化する社会構造にキャッチアップできる力を育成するという使命がある(論、以上序論)。

高度成長、低成長期を経て、日本社会・経済は成熟期を迎えている。そうした社会構造の変化の中でキャリア形成のパターンも大きく変化した。とくに雇用の収縮が、子どもの将来にとって艱難辛苦をもたらす問題として立ちはだかっている。それには、その社会構造に適応できる人材育成システムの構築が急務である。

Action(つづき)

とくにITの進歩やグローバル化が、現代日本の労働市場を大きく変化させた。かつて人間によって行なわれていた事務作業はコンピュータに取って代われ、工場の海外移転のみでなく、カスタマーサポートなど顧客対応業務やソフトウェアの開発も海外にアウトソースされるようになってきているという(論拠)。実際に、社内言語を英語としグローバル採用を進めている企業も増加しており、製造業でも、流通・サービス業でも外国人留学生を積極的に採用しようとしている日系企業が増えている。逆に、ITやビジネスツールとしての英語を駆使できる日本人学生は、外資系企業からも、市場としての新興国進出を狙っている日系企業からも引く手あまたであると聞いた(具体例、以上本論)。

以上の考察より、「多様性への開眼を促す」という点で、ゆとり教育の施行に意義はあるので、さらに「教養」というよりは「生活道具」としての英語、ITリテラシーも加味しながら今後の教育の指針として実現して欲しい(論の確認)。私が行政人になれた暁には、民間との交流も活性化し、子どもの多様なキャリア形成を支援していきたい(方向性、以上結論)。

49

評価ポイントもULTRA

- **理解力(Understand)**
 - 設問や資料(文章や図表)を読み解く能力
- **論理的思考力(Logic)**
 - 「理」に基づいて「論」を導く力
- **独創性(Logic)**
 - 一般論ではない問題意識の提示
- **構成力(Trimming)**
 - わかりやすい位置にはっきりと意見を出す整理力
- **表現力(Action)**
 - 的確な日本語で表現する力

50

答案評価もULTRA

- 下記のULTRAのそれぞれの項目により採点

Understand	人材要件(「求める人材」)を理解しているか
	設問を理解しているか
	資料(文章や図表)を理解しているか
Logic	論拠(論の根拠)を提示しているか
	具体的事実(証拠)を提示しているか
	矛盾や飛躍はないか
Trimming	構成わかりやすいか(Main Point First)
Action	表現(語法など)は正しいか
	表記(漢字、固有名詞など)は正しいか

51

2023年静岡大学人文社会科学部

公務員試験「小論文」講義
(第4講 ULTRA®の実践)

国家資格キャリアコンサルタント

ULTRA® Master Trainer

クロイワ 正一

52

演習(ULTRAで解いてみよう)

【練習問題】

東海地震、新型インフルエンザ、食品汚染事故など、県民の安全安心を脅かす事態について、危機管理という観点から、県民が県行政に期待していることを踏まえたうえで、県行政ができることを論じなさい。

第1段階: Understand(理解)

※設問の要求を分析してみよう。

53

設問の理解

【練習問題】

(1)東海地震、新型インフルエンザ、食品汚染事故など、県民の安全安心を脅かす事態について、(2)危機管理という観点から、(3)県民が県行政に期待していることを踏まえたうえで、(1)県行政ができることを論じなさい。

第1段階: Understand(理解)

※設問の要求を分析してみよう。

- (1)論点は「静岡県民の安全安心を脅かす事態に県行政ができること」。
- (2)「危機管理という観点から」考える。
- (3)「県民が県行政に期待していること」も踏まえる。
- (4)「論じる(論を述べる)」ことを要求されている。

54

Logic (論理づくり)

- 具体的事実(帰納法)や一般的傾向(演繹法)を想起する

55

Logic (論理づくり)

- 具体的事実(帰納法)や一般的傾向(演繹法)を想起する

(1) 帰納法による発想

・「静岡県民の危機管理」問題と関わる具体的事実の想起：
「口蹄疫、鳥インフルエンザ、豚コレラなどの問題では、農家やその地域が多くの被害を受けたが、感染が広がってから対処するのでは遅い。静岡もお茶やみかん、海産物などが被害を受けたら大変だ」

⇒一般化

「危機管理で県民が期待することは予測と予防である」

56

Logic (論理づくり)

- 具体的事実(帰納法)や一般的傾向(演繹法)を想起する

57

Logic (論理づくり)

- 具体的事実(帰納法)や一般的傾向(演繹法)を想起する

(2)演繹法による発想

・「静岡県民の危機管理」問題に応用できそうな一般的傾向の想起:

・科学技術論:人間が発見した科学法則を応用した技術が科学技術であるので、人間の英知の領域を出ない=人間の予知できない危機を常に伴う)

⇒具体化

原子力発電など、科学技術は必ず人間の想定外のリスクを伴うので、それらに依存するのではなく、批判的に目を光らせる必要がある。

58

TRimming(読みやすい構成への整理)

- 序論
- 本論
- 結論

59

TRimming(読みやすい構成への整理)

- 序論
 - ・導入: 静岡県にも原子力発電所があるし、放射能汚染を受ける可能性のある農産物・海産物も多い。
 - ・論点: そこで、行政には県民の期待に応えるべく、どのような危機管理が求められるか。
 - ・論: 第一に重要なことは、批判精神に基づく予測と予防である。

60

Trimming (読みやすい構成への整理)

- 本論

- ・論拠: 実際に問題が発生してしまうと、県民に多大な被害が及ぶからだ。第一に予防、そして第二に拡散の防止が重要である。

- ・具体例: 愛知県で起こった豚コレラによる農家の被害。静岡で考えるならば地震による津波被害、二次災害としての浜岡原発の事故、そこから派生する農業や漁業への被害は甚大なものになろう。

61

Trimming (読みやすい構成への整理)

- 結論

- ・論の確認: やはり、危機管理の観点から予測とそれに基づく予防が重要である。

- ・方向性: 東日本大地震や豚コレラにおける被害の拡散などを詳しく研究したい。

62

Action(膨らませながら表現する)

- 膨らませるポイント、使うワザ

63

Action(膨らませながら表現する)

巨大な規模の東海地震が起これば、静岡県にも浜岡原子力発電所があるため、放射能汚染や風評被害により農業や漁業は大打撃を受ける可能性がある。また、東日本と西日本を繋ぐ交通の大動脈、東海道新幹線は、ほぼ静岡全域を通過しているため、関東・中部・近畿で新型感染症が発生すれば、県民が罹患する可能性も高まる(導入)。そこで、県民の期待に応えるには、行政にどのような危機管理が求められるのだろうか(論点)。結論から言えば、最も重要なことは、安全神話に振り回されることなく、批判精神に基づく予測と予防を前提とした危機管理、拡散防止の体制を整備することである(論、以上序論)。⁶⁴

Action(つづき)

なぜ、予測と予防を前提とすべきなのか。それは、実際に問題が発生してしまうと、県の産業や県民の生活に多大な被害が及ぶからだ。他地域で生じた先例に学び、「まさか静岡で同じことは起こらないだろう」といった安全神話に翻弄されることなく、安全への批判精神を抱き、「二次災害を起こさないためにはどうすればよいか」といった予防案を策定し、そして実際にシステムとして整備しておく必要がある(論拠)。実際に、人知を超えた自然災害の二次災害は多くの事例がある。例えば、宮崎県で起こった口蹄疫や鳥インフルエンザの流行は、農家に甚大な被害をもたらした。当時、感染が広がったのは、初期の段階での対応が遅かったためであると報じられていたが、確かに車両の洗浄などのニュース映像を見たのは、既に感染が拡大してからだった。⁶⁵

Action(つづき)

東日本大地震時の福島原発事故も「最大規模の津波の高さ」に関する甘い想定がもたらしたものだ。静岡で考えるなら、もし地震によって大津波が発生し、二次災害としての浜岡原発の事故が生じたなら、そこから派生する農業や漁業への被害は甚大なものになるだろう。希望的観測で安全レベルを考えるのではなく、危機管理意識は人類の想定に対して批判的であるべきだ(具体例、以上本論)。

以上の考察より、予測とそれに基づく予防を前提として、行政は危機管理体制を築く必要がある(論の確認)。東日本大地震における被害の拡散を詳しく研究し、行政の仕事に活かしたい(方向性、以上結論)。